



写真：トリコロール本店

- 本社所在地：東京都中央区
- 事業概要：喫茶・ベーカリー等
- 常時使用する従業員：909名
(2026年3月時点)
- 現在の売上高：57億円
(2026年3月期)
- 法人番号：4010001052507
- Web：http://www.tricolore.co.jp

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
柴田 直孝

幸せで在る ～Be Happy All Together～

私たちの経営理念は「幸せで在る」。
私たちは他者を幸せにすることによって自らの幸せを感じる集団です。
ブランドミッションは、BURDIGALAが「大地とつなぐ」、トリコロールは「余白を彩る」。
運営する食ブランドそれぞれのミッションを実践することにより、
多くの人々に幸せを広げるために、売上高100億円を達成します。
この実践によって、社員一人ひとりが経済的、精神的に幸せであり、
したがって、より多くの他者をも幸せにすることのできる社会を創ることに貢献します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年に売上高100億円を達成。
同年105億円を目指す。
BURDIGALA 54.9億円、トリコロール18.5億円
既存レストラン&カフェ 23.1億円
新業態 8.4億円、M&A 1億円

課題

- ・ブランドミッションに沿う新規出店立地を選定する
- ・ベーカリー、カフェ、洋菓子店の出店に必要な自社工場の製造力を増強し、商品・サービスの品質を維持しながら拡大を図る。
- ・工場の稼働力増強と新規店舗の出店時期を合わせ、店舗運営を担う人材の確保・育成を進める。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

工場投資で製造能力を高め、新規27店を展開する。
BURDIGALAは商品・サービスの品質を強みに
ベーカリー4店・カフェ3店・菓子5店を出店する。
トリコロールは銀座本店を筆頭に培った
「余白を彩る」実績と実力を生かし8店出店。
多様な技術力を生かした新業態7店を展開する。
多くの残存店は年率1～5%成長。
致し方ない閉店も一部見込む（5店舗）

実施体制

- ・ブランドごとのカンパニー制によって、そのブランド毎の世の中に向けての役割や魅力を磨き上げることによって、結果としてそれぞれの目標出店数を達成する
- ・社員一人一人の技術力をさらに高め、ブランド育成、店舗運営品質の向上に生かしていく

2035年105億円に向けた成長計画

2028～2035年の年次計画に基づき、工場への投資と段階的な出店で事業拡大を図る。
BURDIGALAはベーカリー4店×年商1.8億円、カフェ3店×1.2億円、菓子5店×0.96億円を新規出店。
トリコロール8店×年商1.2億円、新業態7店×1.2億円を展開し、新店の通年売上33.6億円を目指す。
菓子5店は2028～2030年に先行出店。新業態は2030年から展開し、2035年までに7店を出店する。
全体では年間2～4店を出店。月商500万円の既存店5店を段階的に閉店し、残存レストラン等は年率1～5%成長を見込む。
M&Aは2035年から売上計上し、2035年に1億円を計画。新店の初年度売上は1年分で仮置きする。

単体56億円基準の売上試算（億円）

